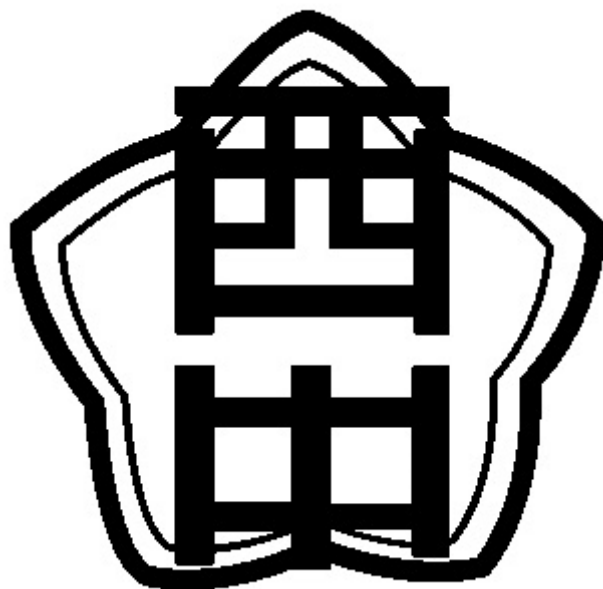


令和7年度 学校教育自己診断報告書

-生徒・保護者・教員の学校教育アンケート回答に基づく-



令和8年3月

河内長野市立西中学校

令和7年度 学校教育自己診断 報告書

河内長野市立西中学校
校長 内本年昭

1. はじめに

本校では、生徒、保護者、教職員等の本校の教育に対する幅広い考えを知る目的で、「令和7年度学校教育自己診断」を実施しました。この報告書では生徒、保護者の評価を中心にその結果を考察することで、本校の来年度以降の教育活動に活かしていきたいと考えています。

2. 調査内容

本校の現状や課題等を考慮し、調査項目を設定し、1～3年生徒、保護者、教職員に対してアンケート形式で調査を実施しました。項目は、生徒アンケートでは25項目、保護者アンケート、教員アンケートでは30項目について行いました。また、要望等を自由に記述する欄も設けました。令和7年12月上旬頃より調査を実施し、順次集計及び考察、以降関係者への周知を行い、3月にはホームページに掲載する予定です。

3. 調査結果

1) 生徒調査

○生徒の肯定的回答の割合が高かった項目（「よくあてはまる」、「ややあてはまる」を合算して80%以上）は以下の通りです。

11	先生は他の子に知られたくない秘密を守ってくれる。	80%
5	先生は、学習で自分で努力したことを認めてくれる。	82%
15	学校は進路についての情報をよく知らせてくれる。	83%
14	将来の進路や生き方について学習する機会がある。	84%
12	先生は、私たちが困っていることについて親身になって相談に乗ってくれる。	84%
8	英語や数学の少人数や複数の先生による授業は、理解しやすい。	86%
6	先生は、教え方にいろいろな工夫をしている。	88%
18	体育大会・宿泊行事などの学校行事は楽しみである。	88%
13	先生は、生徒一人ひとりを大切にしてくれる。	89%
20	人権や命の大切さ・社会のルールについて学習している。	94%
7	先生は、ICT機器（電子黒板・パソコン等）を使って工夫した授業をしてくれる。	95%
21	地震や火災などがおこった場合、どうしたらよいか避難訓練の時に教わっている。	95%

●生徒の肯定的回答の割合が低かった（「よくあてはまる」、「ややあてはまる」を合算して70%以下）は、以下の通りです。

3	授業で自分の考えをまとめたり、発表することがよくある。	52%
24	朝読書は集中して取り組んでいる。	61%
9	英語や数学の少人数や複数の先生による授業では、発言や質問をしやすく意欲が向上した。	67%
19	生徒会活動や学級活動に積極的に参加・協力している。	68%

2) 保護者調査

○保護者の肯定的な回答の割合が高かった項目（「よくあてはまる」、「ややあてはまる」を合算して80%以上）は以下の通りです。

30	西中学校は、いい学校である。	80%
22	先生は子どもを理解しながら間違った行動は適切に指導してくれる。	82%
25	生徒会活動は活発である。	83%
24	進路に関して、家庭への連絡や適切な情報提供を行っている。	83%
12	学校は、担任、スクールカウンセラー、生徒支援員などによる相談体制充実と いじめ対応と不登校支援を積極的に行っている。	83%
14	学校は、評価や成績の出し方について、丁寧に説明している。	83%
16	英語と数学での少人数指導は、生徒の学習ペースに合っている。	84%
7	学校は、教育方針について学校だよりなどを通じて、わかりやすく伝えている。	85%
1	学校の教育活動について関心を持っている。	86%
5	学校便りや学年通信・学級通信など学校からの通信はできるだけ見ている。	87%
6	学校は、家庭との連絡・連携を、丁寧にとっている。	86%
10	学校は、学校運営協議会を運営し、学校、保護者、地域で子どもを育てるよう 積極的に教育活動を行っている。	89%
28	学校が行う授業参観や懇談会の回数は適切である。	90%
2	子どもの学校生活や家庭外での生活について注意して見守っている。	95%
26	地震や台風などの場合の対応について、子どもや保護者に行動マニュアルが知らされている。	96%
15	英語と数学での少人数指導や複数教員による授業は、生徒の学習にとって効果的である。	97%
23	職業体験（2年生）は、生徒にとって有意義な教育活動である。	98%

●保護者の肯定的回答の割合が低かった項目（「よくあてはまる」、「ややあてはまる」を合算して50%以下）は、「9. 学校は、生徒が自分の考えや意見を英語で伝えられるように指導している。」（45%）「4. 青少年健全育成会や地域の活動にはできるだけ参加している。」（25%）でした。以下は肯定的な回答が80%に達していない項目を挙げています。

8	学校は、小中一貫教育を積極的に推し進めている。	62%
---	-------------------------	-----

27	学校の施設・設備面での環境整備は十分整っている。	63%
29	学校では、PTA活動が活発である。	68%
11	学校は、部活動を通して礼儀を重んじ、人を思いやる心が持てるよう積極的に指導している。	73%
3	授業参観や学級懇談会、PTA活動等にはできるだけ参加している。	74%
17	英語と数学での少人数指導や複数教員による授業により、生徒の学習意欲が向上している。	74%
13	学校は、保護者・地域の願いに応えている。	75%
20	学校は子どものことについて気軽に相談でき、適切に応じてくれる。	76%
18	英語数学での少人数指導や複数教員による授業は、丁寧に指導でき、生徒はわかりやすいと言っている。	77%
19	子どもと食に関する話をしている。	78%
21	先生はすべての教育活動において、子どもの人権を尊重する姿勢で指導にあたっている。	78%

3) 教職員調査

○教員の肯定的回答の割合が高かった「よくあてはまる」、「ややあてはまる」を合算して80%以上)は以下の通りです。

7	学習意欲が高い生徒に対する学習指導を、個に応じた視点で工夫して行っている。	83%
17	生徒が生き生きと学ぶことができる学級づくりのために、学校全体で取り組んでいる。	83%
8	観点別評価など、評価のあり方について、学年や教科などで話し合う機会がある。	84%
14	校則が生徒の実態や人権尊重の立場から適切であるか生徒や教職員の間で話合う機会がある。	84%
18	学校行事が生徒にとって魅力あるものとするために、工夫・改善を行っている。	84%
3	学校は、教育活動全般について、生徒や保護者の願いによく応えている。	90%
11	生徒指導において、生徒の人権を尊重して行っている。	91%
21	人権問題を正しく理解し差別や偏見のない社会を目指す主体的な生き方につながる学習となるよう工夫している。	91%
30	西中学校は好きである。	91%
23	職員会議をはじめ学年会議や教科会議が、情報交換の場として有効に機能している。	92%
1	この学校は、生徒や保護者などのニーズに合った特色ある教育活動がなされている。	100%
2	教育課程の編成にあたって、学習指導要領の趣旨が生かされている。	100%
4	各教科において、基礎・基本を明確にし、教材の精選・工夫を行っている。	100%
5	生徒の実態をふまえ、ICT機器を活用するなど、指導方法の工夫・改善を行っている。	100%
13	生徒指導において、関係諸機関との緊密な連携ができています。	100%
16	生徒一人ひとりが興味・関心適性に応じて進路選択ができるようきめ細かい情報提供している。	100%
19	生徒が、生命の大切さや社会のルールを身につけることができるよう年間指導計画に基づき道徳の時間を中心に道徳の授業を行っている。	100%

●教員の肯定的回答の割合が低かった項目（「よくあてはまる」、「ややあてはまる」を合算して70%以下）は、以下の通りです。

29	食に関する教育活動をすすめている。	50%
22	各分掌や各学年の連携が円滑に行われ、有機的に機能している。	53%
27	部活動を学校教育の一環として意識し、活性化させるよう努めている。	61%
28	小中連携・小中一貫教育を積極的に押し進めている。	63%
10	様々な問題行動の防止のため、早期指導を学校全体で心がけている。	69%

4. 考察及び今後の改善方策

1) 生徒の調査結果から

【成果】

○「1.学校へ行くのが楽しい。（79%）」「5.先生は学習で努力したことを認めてくれる。（82%）」「6.先生は教え方に色々な工夫をしている。（88%）」「13.先生は、生徒一人ひとりを大切にしてくれる。（89%）」の肯定的な回答が80%程度あり、教員との良好な関係を構築し、学校生活を前向きに過ごしているといえます。

○「18.体育大会・宿泊行事等の学校行事は楽しみである。（89%）」「20.人権や命の大切さ、社会のルールについて学習している。（94%）」「21.地震や火災が起こった場合どうしたらよいか避難訓練の時に教わっている。（95%）」の肯定的な回答が90%程度あり、学校行事への主体性や、人権学習、防災学習について真摯に向き合う心構えが培われていると言えます。

【課題】

●「3.授業で自分の考えをまとめたり、発表することがよくある。（52%）」「4.授業で分からないことについて先生に質問しやすい。（71%）」「9.英語と数学の少人数や複数先生による授業では、発言や質問をしやすく意欲が向上した。（68%）」「17.学級活動では、意見を発表する機会がある。（75%）」「24.朝読書に集中して取り組んでいる。（61%）」の肯定的回答の割合から、これまでに引き続き、授業改善の観点で、授業や単元の終わりに学んだことを振り返ることや教科の授業や学級活動で、学んだこと、考えていることを整理する、まとめる、発表する活動を充実させることが課題であると言えます。また、分からない事や疑問に思ったことを質問することで理解をすすめることも課題です。さらに、朝読書に集中して取り組めるよう静謐な雰囲気づくりを行い、読書環境を整えます。

●「19.生徒会活動や学級活動に積極的に参加、協力している。（68%）」「22.西中学校の生徒は豊かな心を持ち、お互いに尊重し合っている。（77%）」「23.栄養バランスの良い食事ができている。（76%）」の肯定的回答が80%に満たないことから、クラスや

委員会を含めた生徒会活動など小さな集団での意見の調整や取り組みへの意欲に伸びしろがあると分かります。また、生徒どうして互いに尊重する気持ちを多くの生徒が共に持つよう対話を通じて相手を理解していくことをすすめていくことも課題です。また、家庭においてバランスの良い食事を心がけることができるよう食に関する指導の充実が課題といえます。

2) 保護者の調査結果から

【成果】

○「1. 学校の教育活動について関心を持っている。」(86%)「2. 子どもの学校生活や家庭外での生活について注意して見守っている。」(95%)「5. 学校だよりや学年通信・学級通信など学校からの通信はできるだけ見ている。」(87%)の肯定的回答の割合が85%を超えており、保護者が学校教育や家庭での見守りについて高い関心があることが分かります。

○「15. 英語と数学での少人数指導や複数教員による授業は生徒の学習にとって効果的である。」(97%)「16. 英語と数学の少人数指導は生徒のペースに合っている」(85%)の肯定的回答の割合は85%を超えており、英語数学の少人数指導の学習効果や学習のペースが生徒に合っている実感の表れといえます。

○「23. 職業体験は生徒にとって有意義な教育活動である」(98%)「26. 地震や台風などの場合の対応について子どもや保護者に行動マニュアルが知らされている」(96%)の肯定的回答の割合が95%を超えており、職場体験を通じて社会に出て必要な資質能力を育む活動の意義や非常災害時の行動について学校から発信する情報の認識を共有していることがわかります。

【課題】

●「8. 学校は、小中一貫教育を積極的に推し進めている」(62%)「13. 学校は保護者・地域の願いにこたえている」(75%)「19. 子どもと食に関する話をしている」(78%)の肯定的回答から、市の推進事業である小中一貫教育の取り組みをこれまで以上に充実させ、その成果を保護者が感じられるようにするとともに、学校は保護者・地域との対話を大切にして、希望や願いを汲み取る姿勢がこれまで以上に求められています。また、家庭で食に関する意識を高められるよう促すことに注力します。

●「27. 学校の施設、施設面での環境整備は十分である」(63%)「29. 学校では、PTA 活動が活発である」(68%)の肯定的回答の割合が70%を下回っています。PTA 活動の見直しも含めた効率化と活性化の課題に取り組み、また、学校の施設においては、老朽化している箇所の修繕依頼を所管の教育委員会の関係部署に行い、今後も迅速に対応することを継続します。

3) 教職員の調査結果から

【成果】

○「1.生徒や保護者のニーズに合った特色ある教育活動がなされている。(100%)」
「4.教科において基礎基本を明確にし、教材の精選工夫を行っている。(100%)」「5.生徒の実態にふまえ、ICT 機器を活用するなど、指導方法の工夫改善を行っている。(100%)」における高い肯定的な回答から、地域のニーズに合わせた教育活動の実践を自覚していると分かります。また、学習面においては、基本を大切にして教材を研究するとともに、教育用タブレットを有効に活用して、協働学習や個別最適な学習の行えるよう授業改善につなげる意識を持って取り組んでいることが分かります。

【課題】

●「17.生徒が生き生きと学ぶことができる学級づくりのために学校全体で取り組んでいる。(※17%)」「20.人権尊重に関する様々な課題や指導方法について全教職員で話し合っている。(※28%)」「21.人権問題を正しく理解し、偏見のない社会を目指す主体的な生き方につながる学習となるよう工夫している。(※9%)」における否定的な回答(※の割合)から、学級づくりや集団づくり、人権教育について、全教職員で取り組んでいく機運をこれまで以上にさらに高め、その実感が得られるようにすることが課題であると言えます。そのためにも、教員一人ひとりの人権意識、仲間づくりの意識を高められるよう対話や研修を行っていきます。

●「8.観点別評価など、評価のあり方について、学年や教科などで話し合う機会がある。(※16%)」「22.各分掌や各学年の連携が円滑に行われ、有機的に機能している。(※47%)」「24.教職員の相互理解が十分になされて信頼関係に基づいて教育活動が行われている。(※24%)」「27.部活動を学校教育の一環として意識し、活性化させるよう努めている。(※39%)」における否定的な回答から、特別活動における専門委員会や生徒会活動のあり方、学力向上や評価のあり方などについて教職員間の相互理解を土台とした対話や協力に基づいて研究がすすめられることが求められます。

部活動の活性化については、地域移行・地域展開が推進されようとしている状況と現学習指導要領で位置づけられている学校教育の一環という考え方の間で教員の迷いや混乱の様相が見て取れますが、校区の地域や保護者、子どもが部活動の充実を期待していることや体験活動の充実の観点から引き続き、部活動の活性化に取り組みます。加えて、学校施設の開放事業への協力を通じて地域スポーツの振興と部活動地域展開に寄与します。

5. おわりに

保護者・生徒・教員の調査より明らかになった教育活動の課題を真摯に受け止め、成果を得た項目については継続して充実させることを、課題のある項目については研究や改善をすすめ、よりよい教育活動をめざします。この調査にご協力いただいた保護者の皆様、生徒の皆さんご協力ありがとうございました。

令和7年度 学校教育自己診断結果の分析表

	成果	課題と取り組み
生徒	<p>○「1.学校へ行くのが楽しい。(79%)」「5.先生は学習で努力したことを認めてくれる。(82%)」「6.先生は教え方に色々な工夫をしている。(88%)」「13.先生は、生徒一人ひとりを大切にしてくれる。(89%)」の肯定的な回答が80%程度あり、<u>教員との良好な関係を構築し、学校生活を前向きに過ごしているといえます。</u></p> <p>○「18.体育大会・宿泊行事等の学校行事は楽しみである。(89%)」「20.人権や命の大切さ、社会のルールについて学習している。(94%)」「21.地震や火災が起こった場合どうしたらよいか避難訓練の時に教わっている。(95%)」の肯定的な回答が90%程度あり、<u>学校行事への主体性や、人権学習、防災学習について真摯に向き合う心構えが培われていると言えます。</u></p>	<p>●「3.授業で自分の考えをまとめたり、発表することがよくある。(52%)」「4.授業で分からないことについて先生に質問しやすい。(71%)」「9.英語と数学の少人数や複数先生による授業では、発言や質問をしやすく意欲が向上した。(68%)」「17.学級活動では、意見を発表する機会がある。(75%)」「24.朝読書に集中して取り組んでいる。(61%)」の肯定的回答の割合から、これまでに引き続き、授業改善の観点で、<u>授業や単元の終わりに学んだことを振り返ることや教科の授業や学級活動で、学んだこと、考えていることを整理する、まとめる、発表する活動を充実させることが課題と言えます。また、分からない事や疑問に思ったことを質問することで理解をすすめることも課題です。さらに、朝読書に集中して取り組めるよう静謐な雰囲気づくりを行い、読書環境を整えます。</u></p> <p>●「19.生徒会活動や学級活動に積極的に参加、協力している。(68%)」「22.中学校の生徒は豊かな心を持ち、お互いに尊重し合っている。(77%)」「23.栄養バランスの良い食事ができている。(76%)」の肯定的回答が80%に満たないことから、<u>クラスや委員会を含めた生徒会活動など小さな集団での意見の調整や取り組みへの意欲に伸びしろがあると分かります。また、生徒どうしで互いに尊重する気持ちを多くの生徒が共に持てるよう対話を通じて相手を理解していくことをすすめていくことも課題です。また、家庭においてバランスの良い食事を心がけることができるよう食に関する指導の充実が課題といえます。</u></p>
保護者	<p>○「1.学校の教育活動について関心を持っている。」(86%)「2.子どもの学校生活や家庭外での生活について注意して見守っている。」(95%)「5.学校だよりや学年通信・学級通信など学校からの通信はできるだけ見ている。」(87%)の肯定的回答の割合が85%を超えており、<u>保護者が学校教育や家庭での見守りについて高い関心があることが分かります。</u></p> <p>○「15.英語と数学での少人数指導や複数教員による授業は生徒の学習にとって効果的である。」(97%)「16.英語と数学の少人数指導は生徒のペースに合っている」(85%)の肯定的回</p>	<p>●「8.学校は、小中一貫教育を積極的に推し進めている」(62%)「13.学校は保護者・地域の願いにこたえている」(75%)「19.子どもと食に関する話をしている」(78%)の肯定的回答から、<u>市の推進事業である小中一貫教育の取り組みをこれまで以上に充実させ、その成果を保護者が感じられるようにするとともに、学校は保護者・地域との対話を大切にして、希望や願いを汲み取る姿勢がこれまで以上に求められています。また、家庭で食に関する意識を高められるよう促すことに注力します。</u></p>

	<p>●「27. 学校の施設、施設面での環境整備は十分である」(63%)「29. 学校では、PTA 活動が活発である」(68%)の肯定的回答の割合が70%を下回っています。PTA 活動の見直しも含めた効率化と活性化の課題に取り組み、また、<u>学校の施設においては、老朽化している箇所の修繕依頼を所管の教育委員会の関係部署に行い、今後も迅速に対応することを継続します。</u></p>
<p>教員</p> <p>○「1.生徒や保護者のニーズに合った特色ある教育活動がなされている。(100%)」「4.教科において基礎基本を明確にし、教材の精選工夫を行っている。(100%)」「5.生徒の実態にふまえ、ICT 機器を活用するなど、指導方法の工夫改善を行っている。(100%)」における高い肯定的な回答から、<u>地域のニーズに合わせた教育活動の実践を自覚していると分かります。また、学習面においては、基本を大切に教材を研究するとともに、教育用タブレットを有効に活用して、協働学習や個別最適な学習の行えるよう授業改善につなげる意識を持って取り組んでいることが分かります。</u></p>	<p>●「17.生徒が生き生きと学ぶことができる学級づくりのために学校全体で取り組んでいる。(*17%)」「20.人権尊重に関する様々な課題や指導方法について全教職員で話し合っている。(*28%)」「21.人権問題を正しく理解し、偏見のない社会を目指す主体的な生き方につながる学習となるよう工夫している。(*9%)」における否定的な回答(*の割合)から、<u>学級づくりや集団づくり、人権教育について、全教職員で取り組んでいく機運をこれまで以上にさらに高め、その実感が得られるようにすることが課題であると言えます。そのためにも、教員一人ひとりの人権意識、仲間づくりの意識を高められるよう対話や研修を行っていきます。</u></p> <p>●「8.観点別評価など、評価のあり方について、学年や教科などで話し合う機会がある。(*16%)」「22.各分掌や各学年の連携が円滑に行われ、有機的に機能している。(*47%)」「24.教職員の相互理解が十分になされて信頼関係に基づいて教育活動が行われている。(*24%)」「27.部活動を学校教育の一環として意識し、活性化させるよう努めている。(*39%)」における否定的な回答から、<u>特別活動における専門委員会や生徒会活動のあり方、学力向上や評価のあり方などについて教職員間の相互理解を土台とした対話や協力に基づいて研究がすすめられることが求められます。</u></p> <p><u>部活動の活性化については、校区の地域や保護者、子どもが部活動の充実を期待していることや体験活動の充実の観点から引き続き、部活動の活性化に取り組みます。加えて、学校施設の開放事業への協力を通じて地域スポーツの振興と部活動地域展開に寄与します。</u></p>

令和7年度 学校教育自己診断集計結果(生徒アンケート)

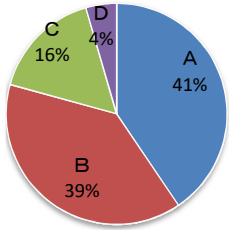
A:よくあてはまる

B:ややあてはまる

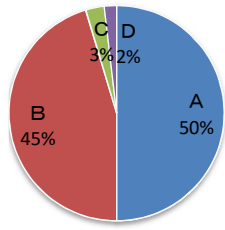
C:あまりあてはまらない

D:まったくあてはまらない

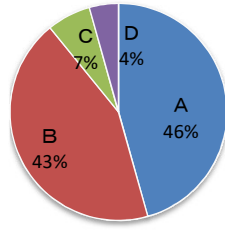
1 学校へ行くのが楽しい



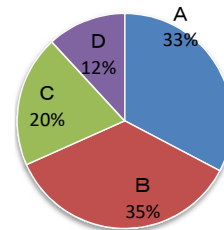
7 先生は、ICT機器(電子黒板・パソコン等)を使って工夫した授業をしてくれる。



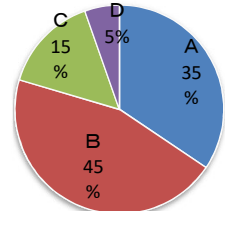
13 先生は、生徒一人ひとりを大切にしてくれる。



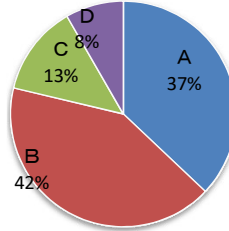
19 生徒会活動や学級活動に積極的に参加・協力している。



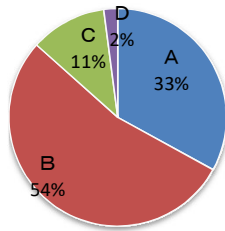
25 西中学校が好きです。



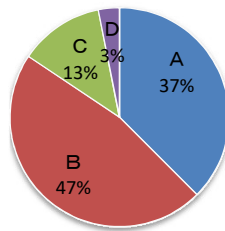
2 担任の先生以外にも気軽に相談することができる先生がいる。



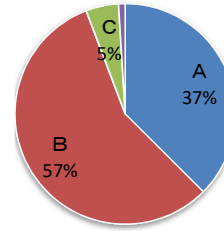
8 英語や数学の少人数や複数の先生による授業は、理解しやすい。



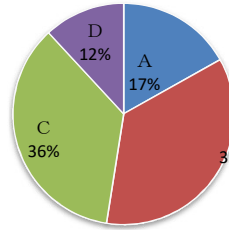
14 将来の進路や生き方について学習する機会がある。



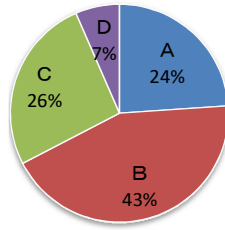
20 人権や命の大切さ・社会のルールについて学習している。



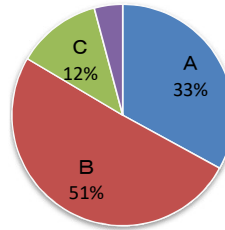
3 授業で自分の考えをまとめたり、発表することができる先生がいる。



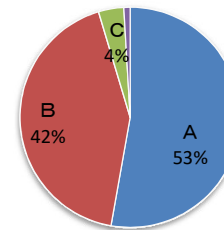
9 英語や数学の少人数や複数の先生による授業では、発言や質問をしやすく意欲が向上した。



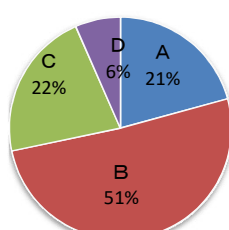
15 学校は進路についての情報をよく知らせてくれる。



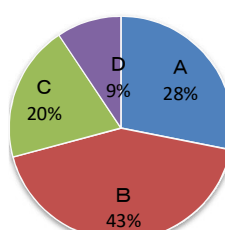
21 地震や火災などがおこった場合、どうしたらよいか避難訓練の時に教わっている。



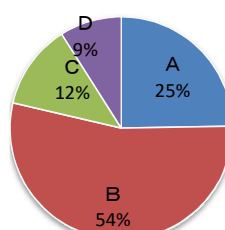
4 授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。



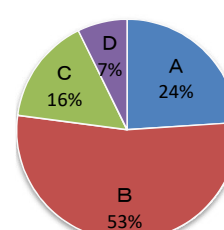
10 英語や数学の少人数や複数の先生による授業では、あきらめずに問題に取り組むようになった。



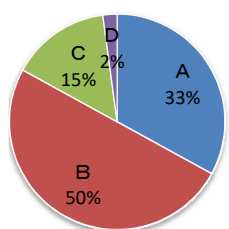
16 授業やホームルームなどで、人の生き方や豊かな心のあり方について考える機会がある。



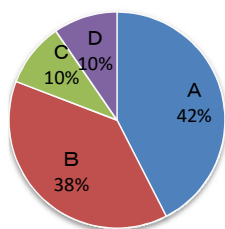
22 西中学校の生徒は豊かな心をもちお互いに尊重しあっている。



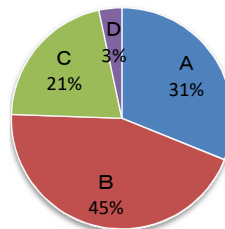
5 先生は、学習で自分で努力したことを認めてくれる。



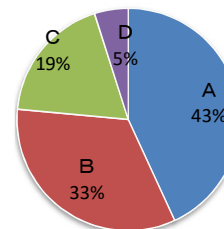
11 先生は他の子に知られたくない秘密を守ってくれる。



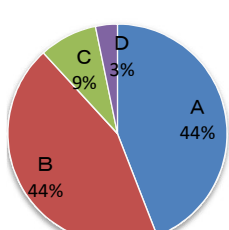
17 学級活動では意見を発表する機会がある。



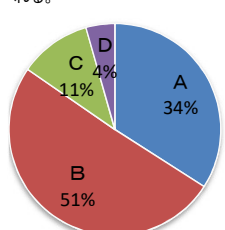
23 栄養バランスのよい食事ができている。



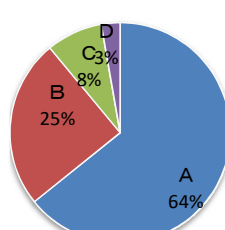
6 先生は、教え方にいろいろな工夫をしている。



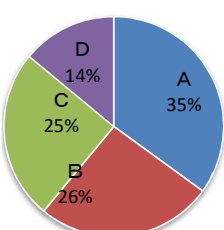
12 先生は、私たちが困っていることについて親身になって相談に乗ってくれる。



18 体育大会・宿泊行事などの学校行事は楽しみである。



24 朝読書は集中して取り組んでいる。



令和7年度 学校教育自己診断集計結果(保護者アンケート)

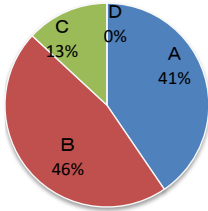
A:よくあてはまる

B:ややあてはまる

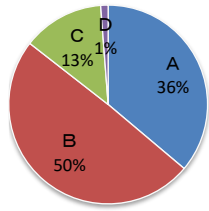
C:あまりあてはまらない

D:まったくあてはまらない

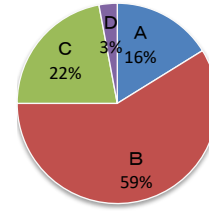
1 学校の教育活動について関心を
持っている。



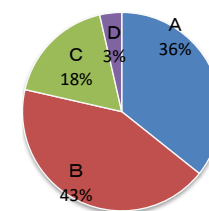
7 学校は、教育方針について学校だ
よりなどを通じて、わかりやすく伝
えている。



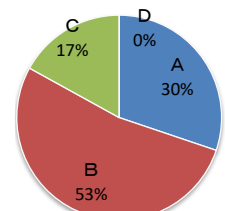
13 学校は、保護者・地域の願いに
応えている。



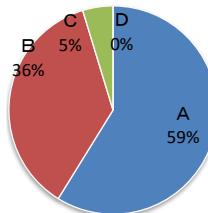
19 子どもと食に関する話をしている。



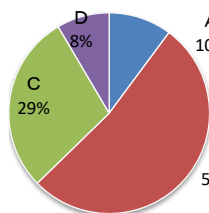
25 生徒会活動は活発である。



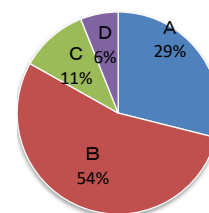
2 子どもの学校生活や家庭外での生
活について注意して見守っている。



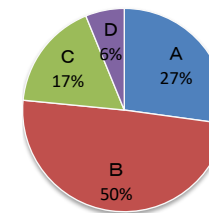
8 学校は、小中一貫教育を積極的
に推進している。



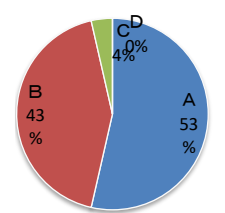
14 学校は、評価や成績の出し方につ
いて、丁寧に説明している。



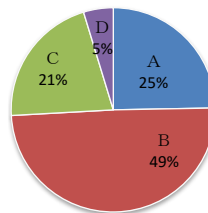
20 学校は子どものことについて気軽
に相談でき、適切に応じてくれる。



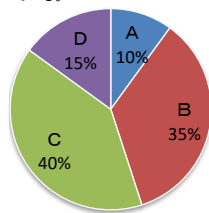
26 地震や台風などの場合の対応につ
いて、子どもや保護者に行動マニュアルが知ら
れている。



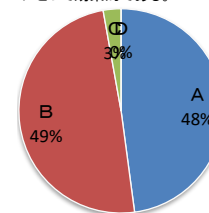
3 授業参観や学級懇談会、PTA活動
等にはできるだけ参加している。



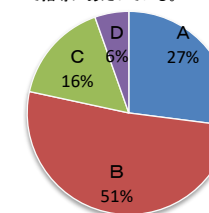
9 学校は、生徒が自分の考えや意
見を英語で伝えられるように指導し
ている。



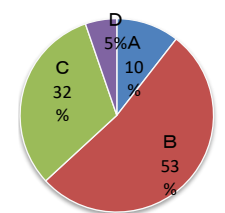
15 英語と数学での少人数指導や複
数教員による授業は、生徒の学習
にとって効果的である。



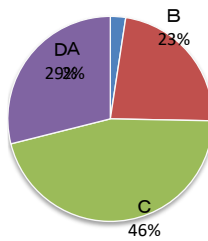
21 先生はすべての教育活動におい
て、子どもの人権を尊重する姿勢
で指導にあたっている。



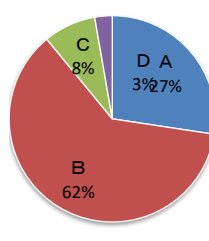
27 学校の施設・設備面での環境
整備は十分整っている。



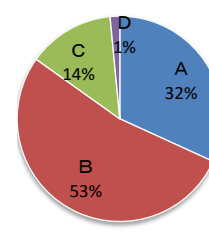
4 青少年健全育成会や地域の活動
にはできるだけ参加している。



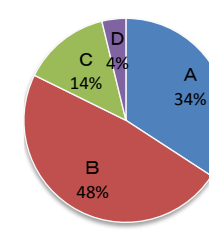
10 学校は、学校運営協議会を運営し、学校、保護
者、地域で子どもを育てよう積極的に教育活
動を行っている。



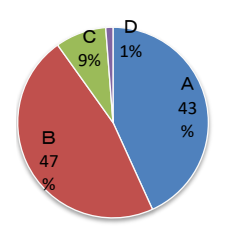
16 英語と数学での少人数指導は、生
徒の学習ペースに合っている。



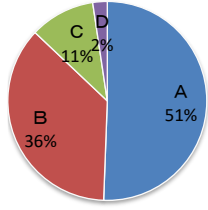
22 先生は子どもを理解しながら間
違った行動は適切に指導してくれ
る。



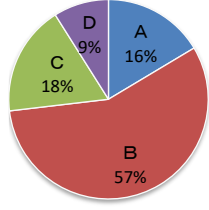
28 学校が行う授業参観や懇談
会の回数は適切である。



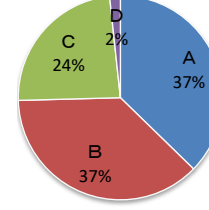
5 学校便りや学年通信・学級通信な
ど学校からの通信はできるだけ見
ている。



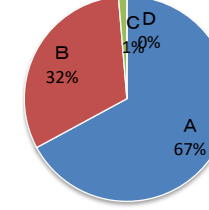
11 学校は、部活動を通して礼儀を重
んじ、人を思いやる心が持てるよう
積極的に指導している。



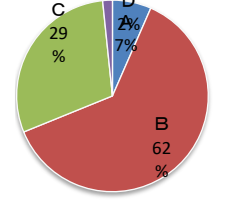
17 英語と数学での少人数指導や複
数教員による授業により、生徒の
学習意欲が向上している。



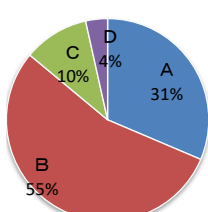
23 職業体験(2年生)は、生徒にと
って有意義な教育活動である。



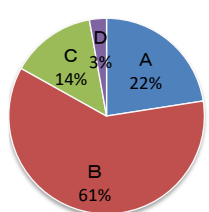
29 学校では、PTA活動が活発で
ある。



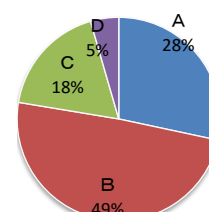
6 学校は、家庭との連絡・連携を、
丁寧にしている。



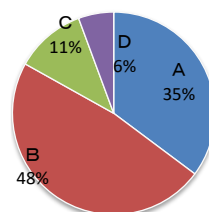
12 学校は、担任、スクールカウンセラー、生徒支
援員などによる相談体制充実といじめ対応と不
登校支援を積極的にしている。



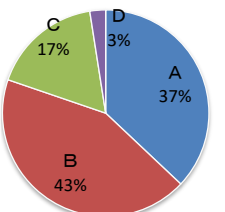
18 英語と数学での少人数指導や複数教員による授
業は、丁寧に指導でき、生徒はわかりやすいと
言っている。



24 進路に関して、家庭への連絡や適
切な情報提供を行っている。



30 西中学校は、いい学校であ
る。



令和7年度 学校教育自己診断集計結果(職員アンケート)

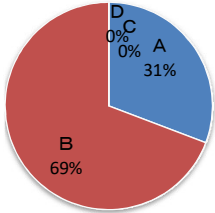
A:よくあてはまる

B:ややあてはまる

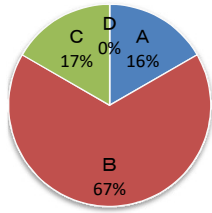
C:あまりあてはまらない

D:まったくあてはまらない

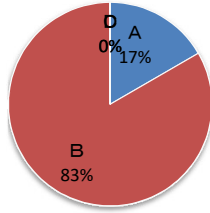
1 この学校は、生徒や保護者などのニーズに合った特色ある教育活動がなされている。



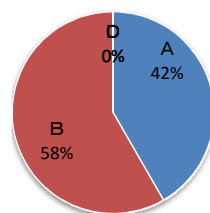
7 学習意欲が高い生徒に対する学習指導を、個に応じた視点で工夫している。



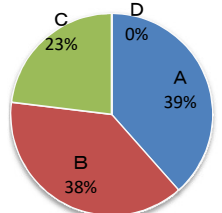
13 生徒指導において、関係諸機関との緊密な連携ができています。



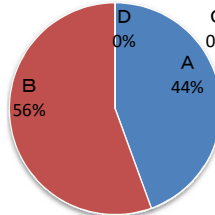
19 生徒が、生命の大切さや社会のルールを身につけることができるよう年間指導計画に基づき道徳の時間を中心に道徳の授業を行っている。



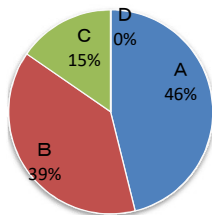
25 日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談しあえるような職場の人間関係ができています。



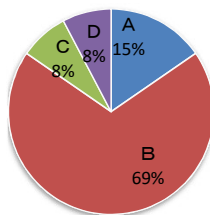
2 教育課程の編成にあたって、学習指導要領の趣旨が生かされている。



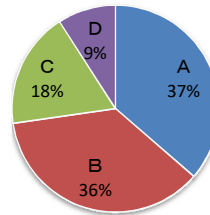
8 観点別評価など、評価のあり方について、学年や教科などで話し合う機会がある。



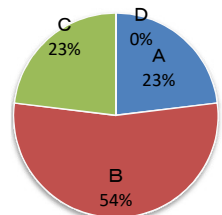
14 校則が生徒の実態や人権尊重の立場から適切であるか生徒や教職員の間で話し合う機会がある。



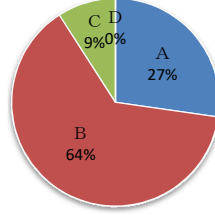
20 人権尊重に関する様々な課題や指導方法について、全教職員で話し合っている。



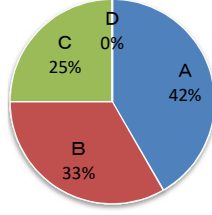
26 保護者や地域の人々と接する機会を多く持っている。



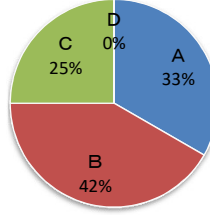
3 学校は、教育活動全般について、生徒や保護者の願いによく応えている。



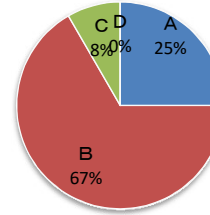
9 いじめや校内暴力など生徒の問題行動がおきた時、組織的に対応できる体制が整っている。



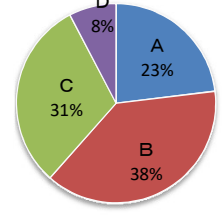
15 生徒が望ましい労働観、職業観を持つことができるよう学年に応じた体系的な進路指導を行っている。



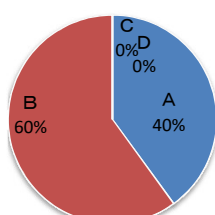
21 人権問題を正しく理解し差別や偏見のない社会を目指す主体的な生き方につながる学習となるよう工夫している。



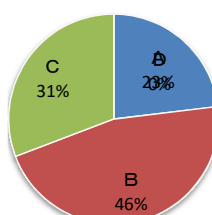
27 部活動を学校教育の一環として意識し、活性化させるよう努めている。



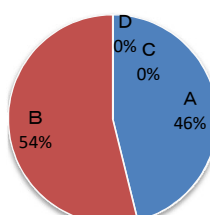
4 各教科において、基礎・基本を明確にし、教材の精選・工夫を行っている。



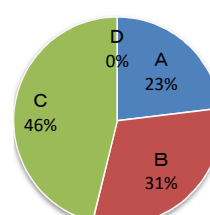
10 様々な問題行動の防止のため、早期指導を学校全体で心がけている。



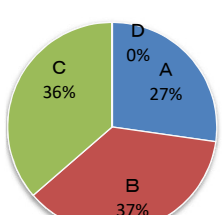
16 生徒一人ひとりが興味・関心適性に応じて進路選択ができるようきめ細かい情報提供している。



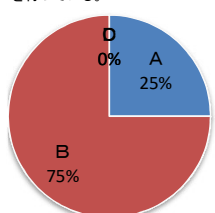
22 各分掌や各学年の連携が円滑に行われ、有機的に機能している。



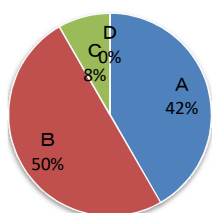
28 小中連携・小中一貫教育を積極的に推進している。



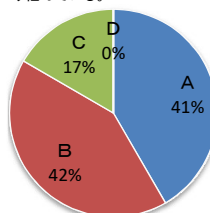
5 生徒の実態をふまえ、ICT機器を活用するなど、指導方法の工夫・改善を行っている。



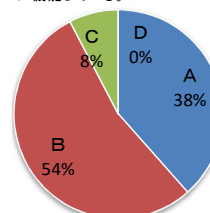
11 生徒指導において、生徒の人権を尊重して行っている。



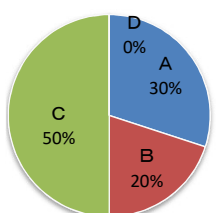
17 生徒が生き生きと学ぶことができるよう学級づくりのために、学校全体で取り組んでいる。



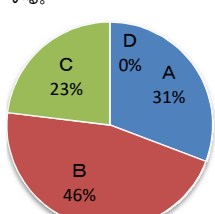
23 職員会議をはじめ学年会議や教科会議が、情報交換の場として有効に機能している。



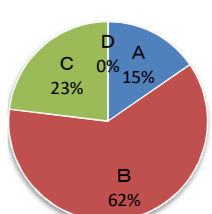
29 食に関する教育活動をすすめている。



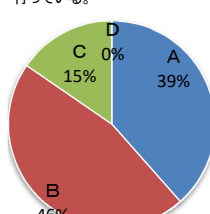
6 到達度の低い生徒に対する学習指導を、全校的課題として取り組んでいる。



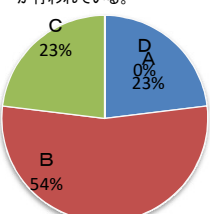
12 生徒指導において、家庭と緊密な連携ができています。



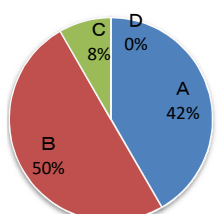
18 学校行事が生徒にとって魅力あるものとするために、工夫・改善を行っている。



24 教職員の相互理解が十分になされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。



30 西中学校は好きである。



* 質問への肯定的な回答の割合を記載しています。

番号	質問項目	R3	R4	R5	R6	R7
1	学校へ行くのが楽しい	86	79	68	87	79
2	担任の先生以外にも気軽に相談することができる先生がいる。	71	69	65	71	79
3	授業で自分の考えをまとめたり、発表することがよくある。	73	75	57	56	52
4	授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。	81	71	58	71	72
5	先生は、学習で自分で努力したことを認めてくれる。	91	86	76	80	83
6	先生は、教え方にいろいろな工夫をしている。	94	85	81	90	88
7	先生は、ICT機器（電子黒板・パソコン等）を使って工夫した授業をしてくれる。	81	93	87	89	95
8	英語や数学の少人数や複数の先生による授業は、理解しやすい。	78	84	74	87	87
9	英語や数学の少人数や複数の先生による授業では、発言や質問をしやすい意欲が向上した。	85	69	60	71	67
10	英語や数学の少人数や複数の先生による授業では、あきらめずに問題に取り組むようになった。	90	73	68	79	71
11	先生は他の子に知られたくない秘密を守ってくれる。	90	86	74	85	81
12	先生は、私たちが困っていることについて親身になって相談に乗ってくれる。	90	87	74	89	85
13	先生は、生徒一人ひとりを大切にしてくれる。	-	-	79	91	89
14	将来の進路や生き方について学習する機会がある。	93	90	82	94	84
15	学校は進路についての情報をよく知らせてくれる。	82	76	71	92	84
16	授業やホームルームなどで、人の生きかたや豊かな心のあり方について考える機会がある。	85	80	78	83	79
17	学級活動では意見を発表する機会がある。	81	85	75	78	76
18	体育大会・宿泊行事などの学校行事は楽しみである。	91	92	88	92	89
19	生徒会活動や学級活動に積極的に参加・協力している。	73	69	52	71	68
20	人権や命の大切さ・社会のルールについて学習している。	99	95	88	95	94
21	地震や火災などが起こった場合、どうしたらよいか避難訓練時などに教わっている。	89	85	83	97	95
22	西中学校の生徒は豊かな心を持ちお互いに尊重しあっている。	81	78	54	69	77
23	栄養バランスのよい食事ができている。	-	-	-	-	76
24	朝読書は集中して取り組んで集中している。	83	76	41	43	61
25	西中学校が好きです。	80	71	66	83	80

* 23はR7年度新設の項目のため、それ以前は一線にて数値なしをあらわしています。

学校教育自己診断アンケート（保護者）経年比較

* 質問への肯定的な回答の割合を記載しています。

		R3	R4	R5	R6	R7
1	学校の教育活動について関心を持っている。	79	74	75	85	87
2	子どもの学校生活や家庭外での生活について注意して見守っている。	85	88	87	100	95
3	授業参観や学級懇談会、PTA活動等にはできるだけ参加している。	48	47	61	73	74
4	青少年健全育成会や地域の活動にはできるだけ参加している。	46	13	12	31	25
5	学校便りや学年通信・学級通信など学校からの通信はできるだけ見ている。	85	75	71	86	87
6	学校は、家庭との連絡・連携を、丁寧にとっている。	81	85	81	75	86
7	学校は、教育方針について学校だよりなどを通じて、わかりやすく伝えている。	88	89	86	85	86
8	学校は、小中一貫教育を積極的に推し進めている。	55	51	58	53	63
9	学校は、生徒が自分の考えや意見を英語で伝えられるように指導している。	50	41	49	39	45
10	学校は、学校運営協議会を運営し、学校、保護者、地域で子どもを育てるよう積極的に教育活動を行っている。	65	68	78	87	89
11	学校は、部活動を通して礼儀を重んじ、人を思いやる心が持てるよう積極的に指導している。	38	40	51	63	73
12	学校は、担任、スクールカウンセラー、生徒支援員などによる相談体制充実といじめ対応と不登校支援を積極的に行っている。	79	74	83	76	83
13	学校は、保護者・地域の願いに応えている。	78	72	73	69	75
14	学校は、評価や成績の出し方について、丁寧に説明している。	89	81	83	82	83
15	英語と数学での少人数指導や複数教員による授業は、生徒の学習にとって効果的である。	87	88	87	92	97
16	英語と数学での少人数指導は、生徒の学習ペースに合っている。	80	83	78	92	85
17	英語と数学での少人数指導や複数教員による授業により、生徒の学習意欲が向上している。	77	64	66	76	75
18	英語数学での少人数指導や複数教員による授業は、丁寧に指導でき、生徒はわかりやすいと言っている。	72	62	65	68	78
19	子どもと食に関する話をしている。	-	-	-	-	79
20	学校は子どものことについて気軽に相談でき、適切に応じてくれる。	83	76	83	75	77
21	先生はすべての教育活動において、子どもの人権を尊重する姿勢で指導にあたっている。	81	73	73	81	78
22	先生は子どもを理解しながら間違っただ行動は適切に指導してくれる。	81	76	79	81	82
23	職業体験（2年生）は、生徒にとって有意義な教育活動である。	83	78	95	98	99
24	進路に関して、家庭への連絡や適切な情報提供を行っている。	72	64	83	77	83
25	生徒会活動は活発である。	69	69	69	86	83
26	地震や台風などの場合の対応について、子どもや保護者に行動マニュアルが知らされている。	88	94	86	98	96
27	学校の施設・設備面での環境整備は十分整っている。	75	72	51	59	63
28	学校が行う授業参観や懇談会の回数は適切である。	81	91	93	91	90
29	学校では、PTA活動が活発である。	63	64	66	63	69
30	西中学校は、いい学校である。	88	89	85	79	80

* 19の項目はR7より変更しています。